

チュートリアル課題 知らない所をさまよっていた

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-03-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/1175

課 題 No. 7

「知らないところをさまよっていた」

Block. 6

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。



〈課題シート〉：総数（4）枚

シート1

織田 聖子さんは17歳、ある冬の日の未明、知らない所をさまよっていたところ警察の少年係りに保護されました。アルコール臭や外傷はありませんでしたが、意識が朦朧としていたそうです。

シート2

警察での本人の口述では、夕方ごろ友人とシンナーを吸入し、その後、持っていた「ヤク」らしきもの（薬品名は不明）を左腕に自分で注射したところ、悪心、不安、めまいを起こしたそうです。

シート3

織田 聖子さんは中学を卒業後、家事手伝いをし、1日タバコ20～30本を吸い、ビール1杯を飲んでいました。家族構成は両親と兄の4人です。しかし、今の父親は再婚で実の父親は覚せい剤中毒とのことでした。

保護されてから数時間後、意識はしっかりしてきたものの体の不調を訴えるため、救急車にて病院に搬入されることになりました。